

本多自生 （生年不詳） 僧侶。慶應二年二月十七日播磨國生れ。昭和六年二月十六日歿（八七—一九二）。舊姓國友、幼名長二。號聖應。明治十二年得度。曲殺（號薇山）の原良學舎、哲學館の學ぶ。二十二年權僧都、二十八年大學林長、翌年人心教化を目的とする統一團を設け、二十二年僧正、二十五年大僧正、二十八年管長。漢部滿事著「本多自生上人」（昭和六年）八月十五日統一發行所）がある。

論著書「格言事件時報」（編、明治二十九年十一月十五日統一團事務所）、「精神の修養」（第一卷・大正二年）二月二十一日水交社「水交社記事」第拾壹卷第拾貳號附録、第一卷・六月二十日水交社「水交社記事」第拾壹卷第拾貳號附録）、「白蓮主義」（大正五年九月二十日石川顯隆編輯、統一團發賣）、「佛教の新研究」（合著・上宮教會「河瀬秀治編、大正七年十一月二十四日大阪産號書店）、「法幢」（大正八年二月二十一日博文館）、「東洋文明の權威」（大正八年五月二十日大鑑閣）、「教育勅語と思想問題」（大正十年九月二十五日統一發行所）、「教義信条の整理」（昭和十四年一月二十四日統一團）等。

